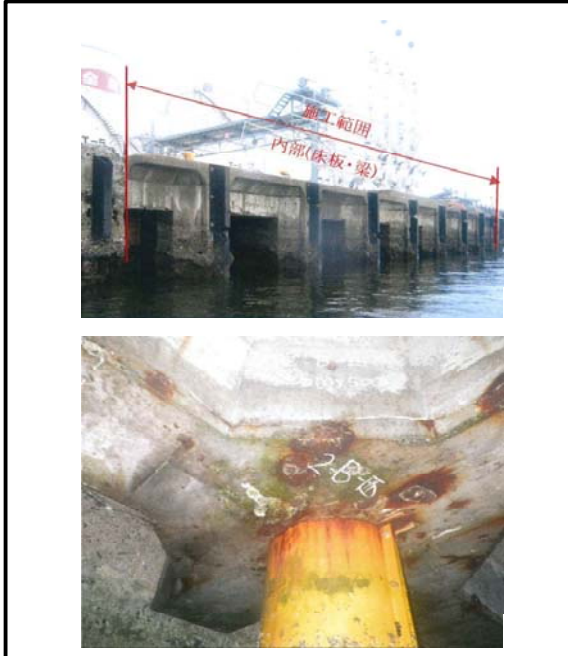


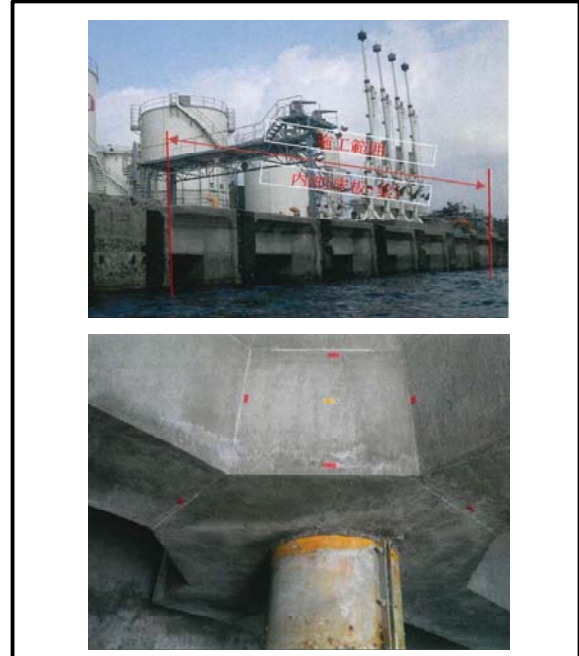
【維持系】港湾整備交付金事業(防災・安全社会資本整備交付金)

事業の目的: 定期点検において、機能の低下が確認された施設の更新・修繕や、利用状況の変化に伴い必要となる改良を行い、良好な港湾機能を維持する。

整備前



整備後



【維持系】港湾整備費(県単独)

事業の目的: 劣化又は損傷した港湾施設・海岸保全施設の更新・修繕や、利用状況の変化に伴い必要となる改良を行い、良好な機能を維持する。

整備前



整備後



公共事業新規評価調書（維持系）

様式3-2

本部・部名	地域交流部	課 名	港湾課	事 業 名	港湾整備交付金事業費 (防災・安全社会資本整備交付金)
種 別	港 湾	事 業 区 分	維持管理		

事業目的	老朽化により栈橋下部工鋼管杭の腐食が進行し、一部は破断しており、利用制限を実施している。残りの部分も老朽化が進行し、施設の機能が損なわれることが懸念されるため、補修を行い利用者安全を確保したい。
------	---

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えないような工法を選定する。
	生活環境対策	排出ガス対策型機械の使用、建設副産物の適正処理を行う。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。
	そ の 他	

注) () 内の数字は満点

箇所 番号	路河川名及び 地区・箇所名	所 在 地		総事業費 (百万 円)	完成 予定 年度	評価視点：位置付け				評価視点：必要性・効果				評価視点：実施環境						評価	判断			
		市町村名	大字等			評価指標：危険 度判定（施設の現 況）		計	評価指標：構 造上の課題		計	評価指標：利 用度の頻度		計	評価指標：利 用への支障度		評価指標：地元関 係者・利用者の協力 要請		評価指標：代 替施設の有無			計		
						目視によ る破損個 所の有無 及び、錆 の割合、 土砂の堆 積状況	小計		施設の 機能	小計		港湾の 施設の 技術上 の基準 等との 適合	小計		当該施 設利用 の実績	小計	損個所 が多く 利用に 与える 支障度 割合	小計	地元関 係者・ 利用者 の協力 ・要 望				小計	施設の 代替施 設が有 るのか
		(60)	(60)			(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(20)	(20)	(20)	(20)			(100)		
1	唐津港(水産ふ頭地区) 3・4・5号物揚場	唐津市	海岸通	400	35	60	60	40	40	100	60	60	40	40	100	60	60	10	10	0	0	70	AAB	I

公共事業新規評価調書（維持系）

様式3-2

本部・部名	地域交流部	課 名	港湾課	事 業 名	港湾整備交付金事業費 (防災・安全社会資本整備交付金)
種 別	港 湾	事 業 区 分	維持管理		

事業目的	老朽化により本体ブロックが傾いたり、孕みを起こしている。また、背後が空洞化しており、一部は利用制限を実施している。残りの部分も老朽化が進行し、施設の機能が損なわれることが懸念されるため、補修を行い利用者安全を確保したい。
------	--

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えないような工法を選定する。
	生活環境対策	排出ガス対策型機械の使用、建設副産物の適正処理を行う。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。
	そ の 他	

注) () 内の数字は満点

箇所 番号	路河川名及び 地区・箇所名	所 在 地		総事業費 (百万 円)	完成 予定 年度	評価視点：位置付け				評価視点：必要性・効果				評価視点：実施環境						評価	判断			
		市町村名	大字等			評価指標：危険 度判定（施設の現 況）		計	評価指標：構 造上の課題		計	評価指標：利 用度の頻度		計	評価指標：利 用への支障度		評価指標：地元関 係者・利用者の協力 要請		評価指標：代 替施設の有無			計		
						目視によ る破損個 所の有無 及び、錆 の割合、 土砂の堆 積状況	小計		施設の 機能	小計		港湾の 施設の 技術上 の基準 等との 適合	小計		当該施 設利用 の実績	小計	損個所 が多く 利用に 与える 支障度 割合	小計	地元関 係者・ 利用者 の協力 ・要 望				小計	施設の 代替施 設が有 るのか
		(60)	(60)			(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(20)	(20)	(20)	(20)			(100)		
2	唐津港(水産心頭地区) 1・2号物揚場、2号岸 壁	唐津市	海岸通	350	35	60	60	40	40	100	60	60	20	20	80	60	60	10	10	0	0	70	AAB	I

公共事業新規評価調書（維持系）

本部・部名	地域交流部	課名	港湾課	事業名	港湾整備交付金事業費 (防災・安全社会資本整備交付金)
種別	港湾	事業区分	維持管理		

事業目的	老朽化により栈橋基礎矢板の劣化が著しく危険な状態であり、補修を行い、利用者の安全を確保する。
------	--

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選定する。
	生活環境対策	排出ガス対策型機械の使用、建設副産物の適正処理等を行う。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。
	その他	

注) () 内の数字は満点

箇所 番号	路河川名及び 地区・箇所名	所在地		総事業費 (百万 円)	完成 予定 年度	評価視点：位置付け				評価視点：必要性・効果				評価視点：実施環境						評価	判断			
		市町村名	大字等			評価指標：危険 度判定（施設の現 況）		計	評価指標：構 造上の課題		評価指標：利 用度の頻度		計	評価指標：利 用への支障度		評価指標：地元関 係者・利用者の協力 要請		評価指標：代 替施設の有無				計		
						目視によ る破損個 所の有無 及び、錆 の割合、 土砂の堆 積状況	小計		施設の 機能	小計	港湾の 施設の 技術上 の基準 等との 適合	小計		当該施 設利用 の実績	小計	損個所 が多く 利用に 与える 支障度 割合	小計	地元関 係者・ 利用者 の協力 ・要 望	小計				施設の 代替施 設が有 るのか	小計
		(60)	(60)			(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(20)	(20)	(20)	(20)			(100)		
3	諸富港（石塚地区） 諸富港物揚場	佐賀市	諸富町	141	H31	50	50	30	30	80	60	60	20	20	80	60	60	10	10	20	20	90	AAA	I

公共事業新規評価調書（維持系）

本部・部名	地域交流部	課 名	港湾課	事 業 名	港湾整備交付金事業費 (防災・安全社会資本整備 交付金)
種 別	港 湾	事 業 区 分	維持管理		

事業目的	老朽化により栈橋床板の劣化が著しく、コンクリートひび割れが多数発生して危険な状態であり、床板の取替を行い利用者の安全を確保する。
------	--

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選定する。
	生活環境対策	排出ガス対策型機械の使用、建設副産物の適正処理等を行う。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。
	そ の 他	

注) () 内の数字は満点

箇所 番号	路河川名及び 地区・箇所名	所 在 地		総事業費 (百万 円)	完成 予定 年度	評価視点：位置付け				評価視点：必要性・効果				評価視点：実施環境						評価	判断			
		市町村名	大字等			評価指標：危険 度判定（施設の現 況）		計	評価指標：構 造上の課題		評価指標：利 用度の頻度		評価指標：利 用への支障度		評価指標：地元関 係者・利用者の協力 要請		評価指標：代 替施設の有無		計					
						目視によ る破損個 所の有無 及び、錆 の割合、 土砂の堆 積状況	小計		施設の 機能	小計	港湾の 施設の 技術上 の基準 等との 適合	小計	当該施 設利用 の実績	小計	損個所 が多く 利用に 与える 支障度 割合	小計	地元関 係者・ 利用者 の協力 ・要 望	小計				施設の 代替施 設が有 るのか	小計	
		(60)	(60)			(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(20)	(20)	(20)	(20)			(100)		
4	諸富港（石塚地区） 3号栈橋	佐賀市	諸富町	66	H31	60	60	30	30	90	40	40	40	40	80	60	60	10	10	20	20	90	AAA	I

公共事業新規評価調書（維持系）

様式3-2

本部・部名	地域交流部	課名	港湾課	事業名	港湾整備費
種別	港湾	事業区分	維持管理		

事業目的	高潮時に既設護岸基礎捨石や護岸施工目地から海水の逆流が発生しており、周辺住宅への流入が懸念されるため、排水工を設置し、対策を行いたい。
------	---

定性評価	自然環境保全	自然環境にできるだけ影響を与えない工法を選定する。
	生活環境対策	排出ガス対策型機械の使用、建設副産物の適正処理等を行う。
	コスト縮減策	より経済的な工法を検討し採用する。
	その他	

注）（ ）内の数字は満点

箇所番号	路河川名及び地区・箇所名	所在地		総事業費 (百万円)	完成 予定 年度	評価視点：位置付け					評価視点：必要性・効果					評価視点：実施環境					評価	判断			
		市町村名	大字等			評価指標：危険度判定（施設の現況）		計	評価指標：構造上の課題		計	評価指標：利用度の頻度		計	評価指標：利用への支障度		計	評価指標：地元関係者・利用者の協力要請		計			評価指標：代替施設の有無		計
						自視による破損個所の有無及び、錆の割合、土砂の堆積状況	小計		施設の機能	小計		港湾の施設上の基準等との適合	小計		当該施設利用の実績	小計		損個所が多く利用に与える支障度割合	小計				地元関係者・利用者の協力・要望	小計	
		(60)	(60)			(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(40)	(40)	(100)	(60)	(60)	(20)	(20)	(20)	(20)	(100)					
5	伊万里港（七ツ島地区）黒川1号堤防	伊万里市	黒川町塩屋	18	H31	60	60	20	20	80	40	40	40	40	80	60	60	20	20	20	20	100	AAA	I	